

中の島地区町内会連合会ニュース

第206号

発行：中の島地区町内会連合会

発行日：令和6年5月31日



初めてヤマベの稚魚放流に参加しました。新型コロナウイルス下にあっても、規模を縮小しつつ事業を継続し、今年は26回目とのことでした。新型コロナウイルスの流行時は、当たり前前のごことが当たり前ではなくなることが多くありました。日常の風景であった放流事業が長年続けられるのも、熱心に支えている担い手の皆さん方のおかげと、改めて敬意を表します。肌寒い日が続きますが、暦の上では初夏が近づいてきます。札幌は四季の移り変わりがはっきりとしていると言われますが、大いに緑豊かな自然を楽しみたいです。

ヤマベの稚魚放流



5月18日(土)豊中公園と精進川の滝でヤマメの稚魚放流が行われました。これは、中の島魅力ある地域づくりの会が主催し、ヤマベの住めるきれいな精進川を守り、地域住民の自然愛護や環境保全意識の向上を目的に行われています。ヤマベの放流事業は、平成10年から行われ、今年で26回目。地

元住民からは季節の恒例行事として親しまれ、これまで約45,000匹の稚魚を放流してきました。この日、幼児から小学生、保護者の方約400名が集まり、各会場1,000匹の稚魚を放流しました。参加した子どもたちは、「大きくなって戻ってきてね」と声をかけながら川へ流し手を振っていました。秋に大きくなって戻ってくるのが楽しみです。



中の島地区交通安全母の会総会

4月30日(火)

中の島地区交通安全

母の会の総会が行われました。

議事は滞りなく進行し、総会終了後、豊平区交通安全運動推進委員会事務局長岩田様をお招きし交通安全の講義を受けました。



交通安全指導員合同会議

5月20日(月)、中の島地区交通安全指導員、地区連交通部長、豊平区交通安全推進委員会、中の島まちセン所長で合同会議が行われました。小学生、中学生が通学する時間帯に合せ、指導員の方々が中の島駅前、環状通りなどで児童たちの見守り、交通指導をしています。その活動の中での状況報告、危険な事例、指導上の課題や改善点など活発に意見交換がされました。日々の活動に感謝申し上げるとともに、これからも健康に十分ご留意いただき、地域のため、子どもたちのために温かい見守り活動をよろしくお願いいたします。



おはよう声かけ運動



5月7日(火)～9日(木)、通学時間帯に中の島小学校と平岸西小学校において、中の島地区青少年育成委員による「おはよう声かけ運動」が行われました。中の島地区の青少年育成委員会の皆さんが、児童を見守り、おはようと声かけをしてくれます。気持ちの良いあいさつは、人と人とのつながりを深め、毎日をすげすげしく過ごすためにとても大切なものです。挨拶は犯罪も抑止する大きな力となります。子どもたちがのびのびと育つ、安全で安心な住み

よいまちを目指したいですね。

中の島二区第2町内会 ～ ミニ運動会とお花見 ～



陽春の5月11日(土)気温23度、公園を囲む八重桜で桜花爛漫の中、42回目の“運動会とお花見会”を開催しました。財源は毎月の資源回収の益金です。160余名の参加者は9種目で活躍し、幼児は喝采をお年寄りには若返りがおくられ、引続き行われたジングスカンと焼きそばによる懇親会では、一同ジュースで乾杯し公園内は満悦の笑顔溢れる会員交流の実をあげる

場となり、楽しい一日となりました。

ごみゼロの日街頭啓発キャンペーン

5月30日(木)、「ごみゼロの日」に合せ、

環境美化の促進を目的として中の島駅前街頭啓発をおこないました。ごみのポイ捨て防止、ゴミ出しのマナーの向上などに関する呼びかけ、ポイ捨て防止、ポケットティッシュ配布、周辺のごみ拾いなどを行ないました。中の島をずっと綺麗なまちにしたいですね。



中の島小学校と一区第3町内会合同花植え

5月31日(金)、毎年恒例の一区第3町内会と中の島小学校合同花植えが行われました。「とよひら HANA-LAND 事業」に合わせ地域協働の植花を行ない、地域連携を強化することを目的として平成22年度から実施されています。町内会やPTAの方々に見守られながら、学校周辺花壇に植花を行いました。一つ一つの花壇には、子どもたちのメッセージも立てられ、このメッセージが道行く人を和ませてくれます。綺麗に植えられた

お花をぜひ見てくださいね。



中の島魅力ある地域づくりの会ホームページ <https://nakanoshima.jpn.org/>

問い合わせ先 中の島まちづくりセンター 中の島1条4丁目9-4 TEL821-5841

